

みんなで家庭教育！



「家庭教育学級」はじまっています



可児市には、45 の乳幼児学級・家庭教育学級があります。14 の地区センターで行われている乳幼児学級、市内 15 園の幼稚園・保育園と 16 校の小学校・中学校で行われている家庭教育学級です。学級生のリーダーが中心となって運営し、地区センター、園、学校が援助しています。5、6 月に開講式が行われ、平成 30 年度の家庭教育学級がいよいよスタートしました。今年度の可児市乳幼児学級生・家庭教育学級生は 2901 人。多くの学級生が集い、子育てについて学んだり、悩みを交流したりしています。自分のこれまでの子育てをふり返りながら、改めて我が子のよさや存在のありがたさ、愛おしさを感じることができる時間にもなっています。

今年度の開講式では、参加した学級生のお母さんたちから、こんな言葉が聞こえてきました。



「私が家庭教育学級に入ったのは、たくさんのお母さんたちと知り合いになって、交流したいと思ったからです。」

「できるだけたくさんの講座に参加して、楽しく子育てについて学びたいと思います。」

「今、自分の子どもが友だちを作ることに悩んでいるので、まず私がたくさんのお母さんたちと仲良く友だちになっていきたいと思っています。」

「やんちゃな時期になった子どもに手を焼いているので、いろいろなお母さんたちから子育てのコツを教えてくださいたいと思っています。」

「ついついヒステリーになり、子どもに当たってしまうことがあるので、少しクールダウンするためにも、家庭教育学級に入って、たくさんのお母さんたちと話をしたいと思っています。」



同じ年頃の子をもつ親同士で子育てについて一緒に学びましょう。



子育ては親育ち

子育ては「母性や父性があれば何とかなる！」と思っていました。でも、子どもはその時々によって様々な表情をあらわします。「昨日はうまくいったのに、今日はダメだ・・・。」「昨日だめだったけど、今日はうまくいった！」そんなことの繰り返し。子育ては試行錯誤の連続ですね。だからこそ子育てにはいくつもの引き出しが必要です。ちょっとした子育てのコツを「知識」として学び、日常の中で役立てていくことで、楽しく子育てができるようになると思います。



「子育ては、とても大変・・・。」悩みがない親はいません。子育てはだれもがはじめて！子どもの成長とともに、親も「親として」育っていくのですね。毎日悩み迷いながらもお子さんのために頑張っているお母さん。子どものために、仕事で疲れた体に鞭打ち、一緒に遊んでくれるお父さん。そんな子育て奮闘中のお母さん、お父さん、おじいちゃん、

おばあちゃんたちを可児市はサポートしていきます。ぜひ、家庭教育学級で子育てについて共に学びましょう。そして、子育てを通して、共に親育ちしていきましょう！！

親が笑顔ならば 子どもも笑顔に
親がルールを守れば 子どももルールを守り
親が学ぶ姿勢があれば 子どもも学び
親が感謝を忘れない人であれば 子どもも感謝する人になります

6月さまざまな内容の家庭教育学級講座が行われました！



親子でコミュニケーション遊び



心も身体もリフレッシュ ワンバウンドバレー



どんな給食食べてるの？給食試食会



親子で考えていきたい 中学校進路講話

お友だちを誘い合って、
ぜひ家庭教育学級に
参加してくださいね！

☆蒸し暑い日が続きますね…。
可児市役所 子育て支援課 親子まなび支援係 前田 加代子
電話：62-1111（内線5545）FAX：66-1005
E-mail：kosodate@city.kani.lg.jp

